



希望の一年を祈念して

埼玉県生協ネットワーク協議会

会長 滝澤 玲子

埼玉県生活協同組合連合会、会員生協の皆様、消費者団体の皆様には日頃より、ご協力とご支援をいただき、深く感謝申し上げますとともに謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は2012国際協同組合年として、生活協同組合の価値と7つの原則をあらためて学習し、会員生協組合員が複数あつまる協議会として、地域の中で様々な協同の取り組みと交流をしてまいりました。

6月全体会の学習では、「伝えたいことから読みたいことへ」のテーマで、生協をどのようにお知らせしていくか、地域の中でどのような役割を担っていくか、学びあいました。情報の提供とともに地域社会への関与は、今後も重要な課題です。協同組合間協同はあらゆる協同組合が連携することにより豊かな活動となります。2012彩の国食と農林業ドリームフェスタで同時開催されました2012国際協同組合年埼玉フェスティバルへの参加や2回目となる畜産女性いきいきネットワーク埼玉との交流会など、他団体の企画への参加や交流を本年もさらに取り組みでまいります。2月には、18回目を迎えるJA埼玉県女性協議会との新春交流会や、未来をデザインするとしての公開学習会を計画しています。

一戦争の悲劇や危機を体験してもきちんと反省して処理することのできなかつた国民は今回の大震災や原発事故に対しても同じことを繰り返していると思わざるを得ない。国民一人一人が危機を正しく見極める能力を身につける時—

心に残る記事の一節です。私たちは消費者基本法にもありますように必要な情報が提供される権利があります。本年も、食の安心安全や環境、エネルギー問題、社会保障等、持続可能な社会への政策につながるように、国や県行政の審議会、懇談会等に参画し意見、要望を出し、消費者教育推進法を学び、消費者団体の役割を担ってまいります。震災を忘れない、復興への支援は被災者の思いに寄り添い、継続した活動をどの場面でも続けていきます。

国際協同組合年としての年は終了しましたが、今後も生活協同組合の価値、原則に則って社会的な使命を担い、活動していくことに終わりはありません。

本年が、協議会の当初からの願いである平和で安心して暮らせる社会への、確かな一年になりますことを祈念し、また、私たちの活動へのご指導とご協力、ご支援をお願い申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。